

**西濃運輸と T2 レベル 4 を見据えて「中継輸送」に自動運転トラックを活用
～「特積み」の幹線輸送で国内初 定期的な運行に向け、有効性を確認～**

西濃運輸株式会社（岐阜県大垣市、代表取締役社長：高橋 智、以下「西濃運輸」）および株式会社 T2（東京都千代田区、代表取締役 CEO：熊部 雅友、以下「T2」）は、西濃運輸が関東－九州・中四国間で行っている「中継輸送」の一部区間に、T2 の自動運転トラックを組み込む取り組みを、2026 年 4 月より、関東－関西の高速道路の一部区間で開始しました。

「特別積合せ貨物運送」（不特定多数の荷主の商品を 1 台の車両に積載し、拠点間を定期的に幹線輸送する運送形態）の幹線輸送において、「中継輸送」で自動運転トラックを活用するのは国内で初めて*1となります。



西濃運輸 神明支店で T2 の自動運転トラックに荷物を積み込む様子

将来的なトラックドライバー不足の深刻化を見据え、西濃運輸は、T2 が 2027 年度に実現を目指すレベル 4*2自動運転トラックを用いた幹線輸送サービスに向けて 2025 年 7 月から開始したレベル 2*3自動運転トラックによる商用運行*4にいち早く参画しています。

今回、レベル 4 が実現した際の自動運転トラックの活用の可能性をさらに広げるため、西濃運輸が関東-九州・中四国の最大 1,000km 以上の区間で行っている「中継輸送」（長距離輸送で中継地点を設定し、複数のトラックで貨物を積み替えて運行する輸送形態）のうち、神奈川県-兵庫県の区間に T2 の自動運転トラックを組み込み、西濃運輸の通常のトラックと連携する一連のオペレーションを確認する取り組みを以下のとおり 2026 年 4 月 20 日より開始しました。

行程	往路	西濃運輸 相模原支店（神奈川県相模原市）→姫路支店（兵庫県姫路市）の約 550km（うちレベル 2 自動運転区間*5：東名高速・厚木 IC（神奈川県）→中国自動車道・吹田 JCT（大阪府）の約 430km）
	復路	西濃運輸 神明支店（兵庫県神戸市）→相模原支店の約 515km（うちレベル 2 自動運転区間：中国自動車道・吹田 JCT→東名高速・厚木 IC の約 430km）
役割	西濃運輸	拠点・運行ルートを選定、実証貨物の手配
	T2	全体マネジメント、車両の手配
検証項目	<ul style="list-style-type: none"> ・中継輸送における自動運転の走行ルートおよび走行リードタイム ・想定したオペレーションパターンの有効性 	

今回の運行では、T2 がレベル 4 を見据えて山陽自動車道・神戸西 IC の近くに設置した「トランスゲート神戸西」*6（高速道路における無人運転と、一般道における有人運転を切り替えるためにドライバーがトラックに乗り降りする「切替拠点」）にも立ち寄り、将来的な無人/有人運転の切り替えのオペレーションの手順も確認しました。



相模原支店を出発する際の様子



姫路支店に到着した際の様子

現状、ドライバーの勤務体系上、1 名体制では、関東-関西間で上りか下りの「片道」の運行が限界ですが、無人のレベル 4 自動運転が実現すれば、「1 日 1 往復」の運行が可能となり、輸送能力は少なくとも 2 倍に高まると見込んでいます。本取り組みでは、レベル 4 を見据えて、上記の行程を 24 時間以内に完了できるかをも確認し、これに成功しました。

両社では、今後、こうした中継輸送での自動運転トラックの活用に継続して取り組み、有効性が確認できれば定期的な運行への移行を検討し、レベル 4 に必要なオペレーションの構築に向けた連携をさらに深めてまいります。

*1 両社調べ（2026 年 4 月時点）。日本国内での自動運転トラックを用いた運行事例として

*2 特定の走行環境条件を満たす限定された領域において、自動運行装置が運転操作の全部を代替する状態

*3 ドライバーの監視のもとに行われる特定条件下での高機能自動運転

*4 本件に関するリリース：<https://t2.auto/news/2025/0701.pdf>

*5 安全確保が必要な状況や料金所などではドライバーが一時的に運転操作

*6 本件に関するリリース：<https://t2.auto/news/2026/0424.pdf>

【会社概要】

■ 西濃運輸株式会社

本社所在地：岐阜県大垣市田口町 1

代表者：代表取締役社長 高橋 智

設立日：2005 年 10 月 1 日

事業内容：カンガルー特急便を中心とした商業物流サービス事業

企業サイト：<https://www.seino.co.jp/seino/>

■ 株式会社 T2

本社所在地：東京都千代田区内幸町二丁目 2 番 3 号 日比谷国際ビル 1 階

代表者：代表取締役 CEO 熊部 雅友

設立日：2022 年 8 月 30 日

事業内容：自動運転システムの開発、レベル 4 自動運転トラックによる幹線輸送サービス事業、幹線輸送に付随した関連サービス事業、その他関連サービス事業

企業サイト：<https://t2.auto/>

公式 X：https://x.com/t2_auto

公式 note：https://note.com/t2_auto

以上